

腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術 を受けられる方へ



伊奈病院

入院日 年 月 日

<時間>	<予定>	<説明>
11:00	入院	・看護師から以下の説明があります 1.入院について 2.手術について ・薬剤師からお薬の説明があります ・麻酔科医師および手術室看護師の訪問があります
12:00	食事	
14:00	検温	<持参薬・お薬手帳> ・持参薬、お薬手帳を医療スタッフへお渡しください ・病院のお薬以外は内服しないでください ・眠れない時はお薬がありますので、看護師に声をかけてください
		<食事> ・昼より普通食がでます <手術前処置> ・看護師がおへそをきれいにしてもらいます ・シャワー浴、爪切り、ひげそりをしていただきます
18:00	食事	<活動> ・活動に制限はありません
22:00	消灯	・22時以降は経口補水液のみ飲んでください

※経口補水液の購入につきましては、入院後、看護師より説明いたします

【患者さんの目標】
手術について説明を受け手術への不安が軽減できる
手術が安全に受けられるよう準備が整う



手術当日（手術前）
（入院2日目） 年 月 日

6:00	・起床 ・指示された薬がある方は経口補水液（または少量の水）でお飲みください（薬名： ） ・起床時に胃薬の内服があります ・検温、血圧測定 ・洗面、歯磨きをしましょう ・11時までは経口補水液を飲んでください
11:00	・手術前に体を拭き、手術着に着替えます ・手術室で点滴を始めます。 ・肺血栓予防の靴下を履きます
30分前	・手術前に排泄を済ませてください

※義歯や金属等、身に付けている物はずして準備してください
（眼鏡、コンタクトレンズ、指輪、ネックレス、ピアス、ヘアピン、時計など）

【ご家族の方へ】

- ✓ 遅くとも手術の30分前には病棟にお越しください
- ✓ 手術中は病室または談話室にてお待ちください
- ✓ 必ず所在を明らかにし、連絡が取れるようお願い致します
- ✓ 手術後、主治医から手術の結果について説明があります

手術当日（手術後）
（入院2日目） 年 月 日

手術が終わり、病棟に戻りましたら医師・看護師は状態を注意深く観察するため以下のことを行います

*** 検温・血圧測定**

- ・状態観察のため頻回に測定します
- ・これ以外にも必要な時に測定します

*** 酸素吸入**

- ・指示があるまで酸素吸入を行います
- ・目が覚めましたら大きく深呼吸をしましょう

*** 足の器機**

- ・血流を良くして血栓を予防する器機を翌朝まで足につけます

*** モニター**

- ・手術後の状態を安全に管理するために心電図モニターなどを翌日までつけます

*** 創部**

- ・創部には保護テープを貼っています

*** 尿の管**

- ・手術中に尿をとる管が入ります
- ・尿量を確認します

*** 痛み**

- ・痛みは我慢しないでください
- ・痛みがあるときは、痛み止めのお薬を使います

< 安静 >

- ・手術後はベッド上安静になります

< 観察 >

- ・回復室で一晩観察させていただくことがあります

【患者さんの目標】
手術後の合併が起こらない



手術後1～3日目
(入院3～5日目) 年 月 日 ～

<時間>	<予定>
8:00	食事 <食事> ・朝は全粥、昼から普通食になります <薬> ・朝から痛み止めの内服が開始になります <レントゲン> ・腹部のレントゲンを撮ります
12:00	食事 <処置> ・創部を毎日確認します <清潔> ・体を拭いてから、部屋に戻ります ・手術後2日目からシャンプーができます ・手術後3日目に医師の許可があればシャワー浴ができます
18:00	食事 <安静> ・歩行できます <検温> ・1日2回おこないます
21:00	消灯



【患者さんの目標】
創部の異常がない
手術後の痛みがコントロールされ歩行できる
排便がスムーズにみられる

手術後4日目
(入院6日目)

年 月 日

<時間>

<予定>

8:00

食事

- ・看護師より退院後の説明があります
- ・薬剤師よりお薬の説明があります
- ・請求書は1階の入退院窓口でお渡しします。
- ・退院前に忘れ物がないようにご確認ください

10:00

退院



【患者さんの目標】
退院後の生活に不安がない

次回外来受診日は

月 日 () 時の予定です

費用概算額

※入院期間や診療内容により異なります
※詳細は医事課へお問い合わせください

MEMO